

令和5(2023)年度

改訂版

TMDU

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

【入学者選抜要項】

【重要】

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、本選抜要項に記載されている内容を変更して実施することがあります。変更することを決定した場合は、直ちに本学Webページでお知らせします。

<https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/>



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

<目 次>

東京医科歯科大学の理念とアドミッション・ポリシー	1
一 般 選 抜	
1 出願資格	12
2 学部学科及び募集人員	12
3 選抜方法	12
4 個別学力検査等の実施期日及び試験会場	13
5 障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）	14
6 出願資格個別審査の申請受付期限	15
7 入試情報	15
特 別 選 抜	
1 地域特別枠推薦選抜（医学部医学科）	16
2 特別選抜 I（学校推薦型選抜）	20
3 特別選抜 I（国際バカロレア選抜）	24
4 特別選抜 II（帰国生選抜）	26
5 私費外国人留学生特別選抜	28
2023 年度大学案内等の請求方法について（お知らせ）	29
2023 年度学生募集要項のダウンロード方法について	29
<付表>	
1. 2023 年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等 （一般選抜，専門高校・総合学科卒業生選抜，アドミッション・オフィス選抜）	30
2. 2023 年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等（特別選抜）	31
3. 2023 年度東京医科歯科大学入学者選抜の実施教科・科目等について	32
4. 2023 年度特別選抜方法（地域特別枠推薦選抜）	34
5. 2023 年度特別選抜方法（特別選抜 I（学校推薦型選抜））	36

医学部医学科入学希望の皆様へ

本学医学部医学科の2023年度選抜の入学定員（12ページ参照）に変更がある場合には、本学のホームページで周知する予定です。

歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻入学希望の皆様へ

本学口腔保健衛生学専攻では、学部における歯科衛生学教育の充実を図るため、現行の社会福祉士国家試験受験資格を取得するための科目を2020年度の入学生から廃止いたしました。

このため、口腔保健衛生学専攻において、社会福祉士国家試験受験資格を取得することができなくなりましたので、ご注意ください。

東京医科歯科大学の理念とアドミッション・ポリシー

【基本理念】

「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」

学問と教育の聖地、湯島・昌平坂に建つ本学は、医療系総合大学として「知と癒しの匠」を創造し、東京のこの地から世界へと翼を広げ、人々の健康と社会の福祉に貢献します。

・教育について

幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成します。

・研究について

さまざまな学問領域の英知を結集して、時代に先駆ける研究を推し進め、その成果を広く社会に還元します。

・医療について

心と身体を癒す質の高い医療を、地域に提供するとともに、国内さらに世界へと広めていきます。

この理念に基づき、本学の全構成員がそれぞれの役割を自覚し、自らの使命を果たします。

【教育理念】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養を目指す

病める人と向き合う医療人は、患者の痛みが分かり、そして患者を取り巻く様々な状況をも理解しなければなりません。それには豊かな教養と人間への深い洞察力、高い倫理観と説明能力を備えなければなりません。

2. 自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人間を養成する

学業あるいは研究に当たっては、何事も鵜呑みにすることなく、疑問を投げかけ、種々の情報を収集、解析し、自ら解決する能力が求められます。そうしてはじめて、独創的な研究を推進できる人材が育まれます。

3. 国際感覚と国際競争力に優れる人材を養成する

研究成果が即座に世界に伝播する現代において、医療の分野でもその情報と時間の共有化が益々進んでいます。このような状況の中で、立ち遅れない、むしろ最先端に行く人材の養成に努めます。そのために海外教育研究拠点、海外国際交流協定校への派遣を積極的に推進します。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

東京医科歯科大学は、本学の基本理念に共感し、本学で学ぶという強い意志をもった多様な人材を国内各地のみならず世界各国から受け入れたいと考えています。

本学の使命は、研究者・医療人のリーダーを育て、広く社会・人類に貢献する人材を育成することです。それを実現するためには、幅広い教養と知識や、医療・生命科学への旺盛な好奇心のもと、問題を発見し、解決していく能力が必要となります。

また、本学に入学し培われた経験は、日本国内のみならず、世界に発信していかなければなりません。そのためにも、国内外に幅広く目を向け、医療・社会に貢献・還元するという使命感を在学中から意識し、卒業後に実践していく能力が必要です。

このように、本学で学ぶために必要な基礎学力と、それをさらに発展させる力、自ら考え学習する能力と、それを生涯にわたって継続する力と意志、年齢相応の成熟度を備え、社会に貢献するために必要な倫理観およびこれから伸びる力を有している人材を求めます。

《入学試験の基本方針》

本学の入学試験では、学力検査などにより、高等学校において修得すべき知識・技能と、それらを基にした応用力・展開力を評価します。

面接および提出書類により、医療に従事する者としての資質および適性、医療・生命科学領域に対する強い関心を持ち、それらの将来的な課題に対し、自ら考え解決しようとする力およびこれまでの主体性をもった取り組み（高等学校等在籍時の自己の活動、国際感覚に優れる活動など）を評価します。

医学部医学科

【教育理念】

疾患の治療と予防及び健康の保持・増進を研究し、その成果を広く医療・福祉に応用する医学の発展を担う指導者を育成します。

【教育目標】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備え、広い視野と高い倫理観をもつ人間性を培う。
2. 自ら問題を提起して解決し、医学のフロンティアを切り開く創造能力を修得する。
3. 世界的規模で働く国際人としての意識を持ち、世界に貢献できる医師・医学研究者を養成する。

【アドミッション・ポリシー】

〈求める学生像〉

[一般選抜（前期日程）]

1. 医学・医療に深い関心を持ち、生涯にわたり学習し、知識と技能を向上させる意志を有している。
2. 卓越した知的能力、科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
3. 優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
4. 他者への思いやりや協調性があり、国内外の多種多様な状況を理解して分析し、未来を想像する力を備えている。
5. コミュニケーション能力とそのため語学的素養を有している。

[一般選抜（後期日程）]

1. 医療や生命科学に対し旺盛な好奇心を有し、それを医学研究に進展させる意志を有している。
2. 卓越した知的能力、科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
3. 優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
4. 多彩な情報から問題点を抽出し、解決するとともに、それを表現する能力を有している。
5. 他者への思いやりや協調性があり、国内外の多種多様な状況を理解して分析し、未来を想像する力を備えている。
6. コミュニケーション能力とそのため語学的素養を有している。

[私費外国人留学生特別選抜]

1. 医学・医療に深い関心を持ち、生涯にわたり学習し、知識と技能を向上させる意志を有している。
2. 卓越した知的能力、科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
3. 優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
4. 他者への思いやりや協調性があり、国内外の多種多様な状況を理解して分析し、未来を想像する力を備えている。
5. 本学医学科の教育に耐えうる日本語能力を有するとともに、将来は国際語を駆使し、国際的に貢献、活躍する意志と能力を有している。

[地域特別枠推薦選抜]

1. 医学・医療に深い関心を持ち、生涯にわたり学習し、知識と技能を向上させる意志を有している。
2. 卓越した知的能力、科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
3. 優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
4. 他者への思いやりや協調性があり、国内外の多種多様な状況を理解して分析し、未来を想像する力を

備えている。

5. コミュニケーション能力とそのため語学的素養を有している。
6. 卒後は当該地域で臨床医学の発展に貢献するという決意を有している。

【特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）】

1. 医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。
2. 協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。
3. 創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力または国内外の課外活動などにおける特筆すべきリーダーシップ能力を備えている。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

1. 医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。
2. 協調性に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。
3. 創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力または国内外の課外活動などにおける特筆すべきリーダーシップ能力を備えている。
4. 日本語および英語を用いたコミュニケーション能力に優れ、領域横断的な思考に基づく高い問題解決能力を備えている。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】

1. 医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。
2. 協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。
3. 創造性とチャレンジ精神に富み、きわめて優れた語学力と豊かな国際感覚を有している。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

【一般選抜，私費外国人留学生特別選抜】

面接では、医学・医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性および協調性を評価します。

特に、一般選抜（後期日程）では、小論文により、論理的思考能力や文章構成能力などを評価し、面接により、基礎・臨床医学への興味・関心および社会や大学に貢献する意志・能力などを評価します。

【地域特別枠推薦選抜】

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、課題を整理・要約し、自らの考えを提示する能力などを評価します。

面接および提出書類では、当該地域の医療に貢献する熱意、能力を高く評価します。

【特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）】

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、課題を整理・要約し、自らの考えを提示する能力などを評価します。

面接および提出書類では、優れた科学的思考能力やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力などを高く評価します。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、課題を整理・要約し、自らの考えを提示する能力などを評価します。

面接および提出書類では、科学的思考能力やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力、日本語・外国語能力などを評価します。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】

面接および提出書類により、コミュニケーション能力、日本語・外国語能力、国際的視点などを評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科が医学科教育の土台となります。各教科において基礎学力を幅広く身につけておくことが必要です。本学入学前に身につけておく基本要件は、高等学校での履修教科・科目の基本からの理解です。理数系科目においては、常になぜそうなるかを考えながら、より高い学力を獲得するよう心がける必要があります。また医学の基盤となる生物学についての理解を深め、普段から医学・医療に関する知識を得るように努力してください。医学科教育においては、社会的一般常識、読解力、作文能力、コミュニケーション能力も重要です。多様な背景をもつ人たちとやりとりできるようなレベルを目指して社会的視野の涵養に努め、また日本語・英語能力の向上に努めてください。

医学部保健衛生学科

【教育理念】

本学科は、看護学、検査技術学の2つの専門領域における知識・技術を教授することにとどまらず、豊かな教養と高い倫理観に裏づけされた医療人としての感性を有し、学際的視野にたち、自ら問題を提起し、これを解決できる能力を備えた医療人を養成します。

【教育目標】

〈看護学専攻〉

高度先進化する科学技術の基礎理解力を持ち、高齢化社会における保健医療・福祉等のさまざまな職種と連携して、専門職としての役割を果たす人間性豊かな人材を育成する。

〈検査技術学専攻〉

先端医療技術の進展に対応しうる学際的視野と研究能力を有する資質の高い人材および医学、保健医療における検査技術の発展とその教育・指導に従事する人材を育成する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

【一般選抜，私費外国人留学生特別選抜】

1. 保健医療および看護学または検査技術学を修得して社会に貢献したいという熱意を有している。
2. 探究心が旺盛で、自ら考え、自ら問題に取り組み解決しようとする姿勢を有している。
3. 専門的知識や技術を学ぶための基礎学力を有している。
4. 国際性の形成に必要な、広い視野と外国語の運用能力を有している。
5. 医療人としての人間性を育むために必要な、コミュニケーション能力、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。

【特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）】

1. 保健医療および看護学または検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。
2. 観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。
3. 人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。
4. コミュニケーション能力が優れ、リーダーシップを発揮して課題に取り組むことが期待できる。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

1. 保健医療および看護学または検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。
2. 観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。
3. 人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。
4. 外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有している。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】※検査技術学専攻のみ

1. 保健医療および検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。
2. 観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。
3. 人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。
4. 国際感覚に優れ、保健医療を巡る国際的諸課題の解決に貢献することが期待できる。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

【一般選抜，私費外国人留学生特別選抜】

小論文では、日本語の文章を読んで理解する力、それに基づいて自分の考えをまとめて文章で表現する力などを評価します。

面接では、保健医療および看護学または検査技術学への関心、探究心やコミュニケーション能力などを確認します。

【特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）】

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、文章を読んで内容を理解する力、それについての自分の意見を記述する力、物事を科学的に分析する思考力などを評価します。

面接および提出書類では、与えられたテーマについて自分なりの考えをまとめ、分かりやすく人に説明する力、人の意見を聞いて議論する力などを評価します。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、日本語の読解力、作文力などを評価します。

面接および提出書類では、人間性や思考力などに加え、言語能力や文化への理解などを評価します。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】※検査技術学専攻のみ

面接および提出書類では、特に、国際感覚や世界的な保健医療への関心などを評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習したことが基本になることはもちろんですが、「覚える」学習にとどまらず、日頃から「自ら調べ、自ら解決し理解を深めてゆく」姿勢を心がけて欲しいと思います。英語力の向上にも計画的に取り組んでください。

歯学部歯学科

【教育理念】

豊かな人間性を有し、使命感をもって全人的な歯科医療を実践し、国民の健康維持・増進に寄与するとともに、国際的視野から歯学・歯科医療の向上に貢献できる指導者を育成します。

【教育目標】

1. 幅広い教養を身につけ、歯科医師としての豊かな人間性を培う。
2. 基本的な科学の原理と概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
3. 科学的探究心を持ち、自ら問題を発見し、解決する能力を身につける。
4. 全身を理解した上で、口腔領域の疾患の予防、診断、治療に関する知識と基本的技術を修得する。
5. 社会における歯学・歯科医療の役割とその重要性を理解する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

〔一般選抜（前期日程）〕

1. 歯学・歯科医療に深い関心を持ち、歯科臨床および研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという強い信念をもっている。
2. 高水準な医歯学を修得できる十分な基礎学力を備えている。
3. 豊かな人間性と他人に対する思いやりの気持ちをもっている。
4. 問題解決や知識追求に対する強い意欲と行動力を備えている。
5. 将来を見通す視野を持ち、幅広く多様な人々と協働して行動できる。
6. 語学力に優れ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えている。
7. 適切な社会性を持ち、歯科界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。

〔一般選抜（後期日程）〕

1. 生命科学に興味を持ち、歯科医療あるいは基礎研究を通して、社会に貢献するという強い信念をもっている。
2. 高水準な医歯学を修得できる十分な基礎学力を備えている。
3. 豊かな人間性と他人に対する思いやりの気持ちをもっている。
4. 問題解決や知識追求に対する強い意欲と行動力を備えている。
5. 将来を見通す視野を持ち、幅広く多様な人々と協働して行動できる。
6. 国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えている。
7. 適切な社会性を持ち、医歯学分野で指導的役割を果たせる積極性がある。

〔私費外国人留学生特別選抜〕

1. 歯学・歯科医療に深い関心を持ち、高水準な歯科医学を修得できる十分な基礎学力と日本語能力を備えている。
2. 文化の違いを超えて、協調性と協働性を持ち、将来国際的に活躍したいという強い信念をもっている。
3. 豊かな人間性と他人に対する思いやりの気持ちをもっている。
4. 問題解決や知識追求に対する強い意欲と行動力を備えている。
5. 国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えている。
6. 適切な社会性を持ち、歯学・歯科医療分野で指導的役割を果たせる積極性がある。

〔特別選抜 I（学校推薦型選抜）〕

1. 歯学・歯科医療に誇りと興味を持ち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念をもっている。
2. 高水準な歯科医学を修得できる十分な基礎学力を備えている。
3. 豊かな人間性を持ち、他人に対する思いやりとコミュニケーション能力を備えている。
4. 旺盛な知的的好奇心と問題解決に対する意欲を持ち、行動力を備えている。
5. 幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有している。
6. 適切な社会性を持ち、歯科界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

1. 国際社会で通用する卓越した語学力とコミュニケーション能力をもち、他者と論理的な議論ができる。
2. 歯学・歯科医療に誇りと興味をもち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念をもっている。
3. 歯学を十分修得できる基礎学力を備えている。
4. 旺盛な知的的好奇心と問題解決に対する意欲をもち、行動力を備えている。
5. 幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有している。
6. 適切な社会性をもち、歯科界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】

1. 国際社会で通用する卓越した語学力とコミュニケーション能力をもち、他者と論理的な議論ができる。
2. 歯学・歯科医療に誇りと興味をもち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念をもっている。
3. 歯学を十分修得できる基礎学力を備えている。
4. 旺盛な知的的好奇心と問題解決に対する意欲をもち、行動力を備えている。
5. 幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有している。
6. 国際感覚を生かし、自立して歯科界のリーダーとして世界に活躍できる。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

【一般選抜，私費外国人留学生特別選抜】

面接では、歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性および協調性を評価します。

一般選抜（後期日程）の小論文では、歯学・歯科医療への関心および論理的かつ柔軟な思考力を評価します。

【特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）】

歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を小論文、面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、学校推薦型選抜では、小論文により、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、論理的さらには柔軟な思考力を評価し、面接および提出書類により、歯学・歯科医療に対する強い関心とこの領域で社会に貢献したいという強い意欲を高く評価します。

【特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）】

歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を小論文、面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、国際バカロレア選抜では、小論文により、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、論理的さらには柔軟な思考力を評価し、面接および提出書類により、卓越した語学力とコミュニケーション能力および論理的思考能力を高く評価します。

【特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）】

歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、帰国生選抜では、卓越した語学力と国際的視野、コミュニケーション能力および自己表現力を高く評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが入学後の歯学科教育の土台となります。特に、大学受験で選択しなかった理科科目（特に生物）の基礎学力を身につけておいてください。また、将来、国際的視野をもって活躍し、最先端の生命科学を修得するには、高い英語の学力が求められるので、英語能力の向上を常に目指してください。そして、普段から、社会や医学・医療に関心を持ち、幅広い知識を蓄え、自分の意見を持ち、それを明確に伝えられる表現力、医療人に求められる高い倫理観と信頼される人間性を身につけるように心がけてください。将来、多様な職種の人々と連携して行動ができるよう、日頃から明確な目的意識、積極性、協調性をもつように心がけてください。

歯学部口腔保健学科

【教育理念】

温かく豊かな人間性を有し、口腔保健・福祉の立場から、人々の健康で幸せな生活の実現のため、専門的知識および技術をもって広く社会貢献し、指導的役割を果たすことのできる人材を育成します。

【教育目標】

〈口腔保健衛生学専攻〉

1. 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
2. 基本的人権を尊重し、相手の心情と行動を理解して人と接する能力を身につける。
3. 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
4. 心身のさまざまな状態を理解し、口腔保健に関する知識および技術を修得する。
5. 科学的探究心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
6. 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
7. 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

〈口腔保健工学専攻〉

1. 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
2. 深い人間理解と医療人としての高い倫理観、豊かな感性を身につける。
3. 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
4. QOLの向上に関わるものづくりの専門家として、自らの高度な知識と技術を社会に還元する意欲を養う。
5. 科学的探究心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
6. 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
7. 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

〈口腔保健衛生学専攻〉

〔一般選抜（前期日程）〕

1. 口腔保健に関心を持ち、それを修得するための基礎学力を備え、さらに発展させる意志がある。
2. 自ら考え、学習する能力を有し、それを生涯にわたって継続する意志がある。
3. 人を思いやる心と優れたコミュニケーション能力を備えている。
4. 科学的探究心をもって問題点を抽出し、解決に導く強い意欲と行動力を備えている。
5. 口腔や全身の健康問題に対して、グローバルな視点で貢献する意欲がある。
6. 保健・医療の分野において積極的に指導的役割を果たす意欲がある。

[私費外国人留学生特別選抜]

1. 口腔保健に関心を持ち、それを修得するための基礎学力と日本語能力を備え、さらに発展させる意志がある。
2. 自ら考え、学習する能力を有し、それを生涯にわたって継続する力と意志がある。
3. 人を思いやる心と優れたコミュニケーション能力を備えている。
4. 科学的探究心をもって問題点を抽出し、解決に導く強い意欲と行動力を備えている。
5. 口腔や全身の健康問題に対して、国際的に貢献、活躍する意志がある。
6. 保健・医療の分野において積極的に指導的役割を果たす意欲がある。

[特別選抜 I (学校推薦型選抜)]

1. コミュニケーション能力に優れ、科学的探究心を備えている。
2. 口腔や全身の健康問題に対して強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。
3. 将来大学院で学び、科学的な分析能力、マネジメント力、発信力を具備する研究者・教育者となる意欲がある。

[特別選抜 I (国際バカロレア選抜)]

1. コミュニケーション能力に優れ、協調性と科学的探究心を備えている。
2. 口腔や全身の健康問題に対して強い関心を持ち、グローバルな視点で人々の健康増進に貢献する意欲がある。
3. 健康についての様々な研究におけるグローバルリーダーとなる意欲がある。

〈口腔保健工学専攻〉

[一般選抜(前期日程)]

1. 口腔保健に興味を持ち、それを十分修得できる基礎学力を備え、さらに発展させる力をもっている。
2. 柔軟性のある思考ができ、豊かな人間性、健全な社会性を備えている。
3. 口腔機能の維持、再建に深い関心を持ち、ものづくりへの意欲がある。
4. 科学的探究心を持ち、生涯を通じ学習意欲を持続できる。
5. 世界に目を向け、口腔保健工学のグローバルリーダーとなる意欲がある。

[私費外国人留学生特別選抜]

1. 口腔保健に興味を持ち、それを十分修得できる基礎学力と日本語能力を備え、さらに発展させる力をもっている。
2. 柔軟性のある思考ができ、豊かな人間性、健全な社会性を備えている。
3. 口腔機能の維持、再建に深い関心を持ち、ものづくりへの意欲がある。
4. 科学的探究心を持ち、生涯を通じ学習意欲を持続できる。
5. 世界に目を向け、将来国際的に活躍したいという強い信念を持ち、口腔保健工学のグローバルリーダーとなる意欲がある。

[特別選抜 I (学校推薦型選抜)]

1. 口腔保健に強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。
2. 豊かな人間性と人々への思いやりがある。
3. 口腔機能の維持、再建に深い関心を持ち、ものづくりへの意欲がある。
4. 科学的探究心を持ち、継続的に自己啓発する。
5. 口腔保健工学研究におけるグローバルリーダーとなる意欲がある。

[特別選抜 I (国際バカロレア選抜)]

1. 口腔保健に強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。
2. 豊かな人間性と人々への思いやりがある。

3. 口腔機能の維持, 再建に深い関心を持ち, ものづくりへの意欲がある。
4. 科学的探究心を持ち, 継続的に自己啓発する。
5. 口腔保健工学研究におけるグローバルリーダーとなる意欲がある。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

〈口腔保健衛生学専攻〉

【一般選抜, 私費外国人留学生特別選抜】

小論文では, 与えられた課題に対して内容を要約する力と自身の考えを述べる力を評価します。
面接では, 口腔保健衛生学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

【特別選抜 I (学校推薦型選抜)】

口腔や全身の健康問題への関心と医療人としての適性, コミュニケーション能力, 積極性, 協調性を小論文, 面接および提出書類から総合的に評価します。

特に, 学校推薦型選抜では, 小論文により, 問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて, 文章を読んで理解する力, それに基づいて自分の考えを述べる力などを評価し, 面接および提出書類により, 口腔や全身の健康問題に対する強い関心とこの領域で社会に貢献したいという強い意欲を高く評価します。

【特別選抜 I (国際バカロレア選抜)】

口腔や全身の健康問題への関心と医療人としての適性, コミュニケーション能力, 積極性, 協調性を小論文, 面接および提出書類から総合的に評価します。

特に, 国際バカロレア選抜では, 小論文により, 問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて, 文章を読んで理解する力, それに基づいて自分の考えを述べる力などを評価し, 面接および提出書類により, 卓越した語学力とコミュニケーション能力および口腔や全身の健康問題に対するグローバルな視点を高く評価します。

〈口腔保健工学専攻〉

【一般選抜, 私費外国人留学生特別選抜】

実技では, ものづくりの意欲と空間認識能力を評価します。
小論文では, 与えられた課題に対して内容を要約する力と自身の考えを述べる力を評価します。
面接では, 口腔保健工学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

【特別選抜 I (学校推薦型選抜)】

口腔や全身の健康への関心と, ものづくりの意欲, 医療人としての適性, コミュニケーション能力, 積極性, 協調性を小論文, 面接および提出書類から総合的に評価します。

特に, 学校推薦型選抜では, 小論文により, 問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて, 与えられた課題に対して内容を分析, 要約する力と自身の考えを論理的に述べる力を評価し, 面接および提出書類により, 口腔保健工学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

【特別選抜 I (国際バカロレア選抜)】

口腔や全身の健康への関心と, ものづくりの意欲, 医療人としての適性, コミュニケーション能力, 積極性, 協調性を小論文, 面接および提出書類から総合的に評価します。

特に, 国際バカロレア選抜では, 小論文により, 問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて, 与えられた課題に対して内容を分析, 要約する力と自身の考えを論理的に述べる力を評価し, 面接および提出書類により, 自身がもつグローバルな視点を口腔保健工学にどのように生かすか, また, 口腔保健工学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

〈口腔保健衛生学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健衛生学専攻における教育の土台となります。特に、大学受験で選択しなかった理科・社会の科目の基礎学力を修得しておくことが望まれます。また、国際的視野をもって活躍し、最先端の学問を修得するには、高い英語力が求められます。さらに、社会や保健・医療・福祉に関心を持ち幅広い知識を蓄え、協調性とコミュニケーション能力、医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるようにしてください。

〈口腔保健工学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の基礎学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健工学専攻における教育の土台となります。普段から、社会、保健・医療・福祉およびものづくりに関心を持ち幅広い知識を蓄え、協調性とコミュニケーション能力、医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるように心がけてください。特に、ものづくりに重要な立体認識の力を高めるよう努めるとともに、国際的視野をもって活躍するために必要となる英語能力の向上に取り組んでください。

教養部（千葉縣市川市国府台）

【教育理念】

国際的に通用する医療人の基盤となる、さまざまな文化や多様な世界を理解できる教養と、他者を理解するための豊かな人間性と倫理観、自ら問題提起し解決する創造力を兼ね備えた人材を育成する。

【教育目標】

教育理念の実現のために、教養教育と専門教育を学ぶための基礎教育を並行して行い、以下の4つの力を学生に獲得させる。

1. 市民社会の一員として、自己と他者を理解するための幅広い教養と感性
2. 科学的に考え、理解し、自ら問題を見つけ継続して学ぶ力
3. 国際的な医療人として活躍するために必要なコミュニケーションの能力
4. 専門教育に必要な基礎学力や思考力、技術

《 一 般 選 抜 》

1. 出 願 資 格

本学に入学を志願することのできる者は、令和5年度大学入学共通テストの本学が指定した全教科・科目（32、33 ページ参照）を受験した者で、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みのある者
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者

2. 学部学科及び募集人員

学 部 学 科		修業年限	入学定員	募集人員内訳			
				前期日程	後期日程	特別選抜	
医学部	医学科		6	101	69	10	22※1
	保健衛生学科	看護学専攻	4	55	35	-	20※2
		検査技術学専攻	4	35	20	7	8※2
	小 計		-	191	124	17	50
歯学部	歯学科		6	53	33	15	5※2
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	4	22	20	-	2※2
		口腔保健工学専攻	4	10	8	-	2※2
	小 計		-	85	61	15	9
合計				276	185	32	59

※1 は地域特別枠推薦選抜15名（認可申請予定）及び特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）5名、特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）2名の募集人員である。

※2 は特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）の募集人員である。

3. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜（前期日程は、医学部医学科及び歯学部歯学科で募集人員の約4倍、その他の学科・専攻では実施しない。後期日程は、医学部医学科で募集人員の約12倍、歯学部歯学科で募集人員の約6倍、医学部保健衛生学科検査技術学専攻では実施しない。）を行い、その合格者について更に個別学力検査等を前期日程、後期日程により実施し、各々総合判定により入学者を選抜する。

大学入学共通テストと個別学力検査等の配点及び個別学力検査等は次のとおりである。

- (1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点（大学入学共通テスト：個別学力検査）

学 部 学 科		配 点		
		前期日程	後期日程	
医 学 部	医 学 科		180 : 360	500 : 200
	保健衛生学科	看 護 学 専 攻	560 : 300	実施しない
		検 査 技 術 学 専 攻	720 : 360	500 : 200
歯 学 部	歯 学 科		180 : 360	500 : 200
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	560 : 300	実施しない
		口腔保健工学専攻	580 : 300	実施しない

(2) 個別学力検査等

①医学科, 保健衛生学科 (検査技術学専攻), 歯学科

	教科	科目等	時間	配点	備考	
前期日程	学力検査	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B	90分	120点	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A：全範囲 数B：数列, ベクトル
		理科	物理(物理基礎・物理) 化学(化学基礎・化学) 生物(生物基礎・生物) から2科目選択	120分	120点	物理：全範囲 化学：全範囲 生物：全範囲
		外国語	コミュニケーション 英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ	90分	120点	コミュニケーション英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ: 全範囲
	面接(個人面接)					
後期日程	小論文 (医学科については英文により 出題する場合がある)			120分	100点	将来, 医学, 検査技術学, 歯学又は それぞれの医療に従事する者として の適性及び論理的思考, 問題発見 と解決の能力等を評価する。
	面接(個人面接)				100点	

②保健衛生学科 (看護学専攻), 口腔保健学科 (口腔保健衛生学専攻)

	教科	科目等	時間	配点	備考		
前期日程	学力検査	外国語	コミュニケーション 英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ	90分	120点	コミュニケーション英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ: 全範囲	
		小論文			120分	180点	
		面接(個人面接)					

③口腔保健学科 (口腔保健工学専攻)

	教科	科目等	時間	配点	備考
前期日程	実技		60分	100点	
	小論文		60分	100点	
	面接(個人面接)				100点

4. 個別学力検査等の実施期日及び試験会場

(1) 前期日程

試験区分	選抜期日	試験会場
学力検査	2023年2月25日(土)	代々木ゼミナール(本部校代ゼミタワー) 東京都渋谷区代々木2-25-7 ※試験会場は追加する場合がある
小論文試験		
実技試験		
面接試験	2023年2月26日(日)	東京医科歯科大学(湯島地区) 東京都文京区湯島1-5-45

出願期間：2023年1月23日(月)～2月3日(金)

(2) 後期日程

試験区分	選抜期日	試験会場
小論文試験	2023年3月12日(日)	東京医科歯科大学(湯島地区) 東京都文京区湯島1-5-45
面接試験	2023年3月13日(月)	

出願期間：2023年1月23日(月)～2月3日(金)

(3) 追試験

試験区分	選抜期日	試験会場
学力検査	2023年3月22日(水)	東京医科歯科大学(湯島地区) 東京都文京区湯島1-5-45
小論文試験		
実技試験		
面接試験	2023年3月23日(木)	

5. 障害のある志願者の事前相談(受験上の配慮)

本学に入学を志願する者で、障害(学校教育法施行令第22条の3に準拠)があり、受験上又は修学上配慮を必要とする者は、出願に先立ち、本学と事前相談を行うことが必要となるので、別紙申出様式(15ページ下段参照)と健康診断書等関係書類を添えて申し出ること。

必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等により相談を行い、その相談結果により、障害の種類・程度に応じた配慮事項を決定する。

なお、体幹及び両上下肢等に障害があり、代筆解答を必要とする者は、大学入学共通テスト出願前のできる限り早い時期に申し出ること。

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	1 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 2 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、社会生活への適応が著しく困難なもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

(注) 1. 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参して受験する場合も、受験上の配慮の申し出が必要となる。

2. 出願後に不慮の事故等(交通事故、部活動中の事故、発病等)のため受験上の配慮を希望する者は、「受験票」及び「医師の診断書」を持参し申し出ること。

なお、申し出が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちに出来ないような場合には、希望する受験上の配慮が行えないこともあるので、注意すること。

[連絡先] 〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学 統合教育機構入試課 学部入試係

Mail : nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp FAX : 03-5803-0106

6. 出願資格個別審査の申請受付期限

- (1) 2022年8月26日(金) 本学必着 (9月末までに結果を要する者)
- (2) 2023年1月18日(水) 本学必着

学校教育法施行規則第150条第6号及び第7号に該当する者で、本学に入学する意思があり、本学に入学するための個別審査を希望する者は、申し出ること。

7. 入試情報

- (1) 本学の2023年度入学者選抜試験の情報について、次のとおりホームページ上で公開する。
ホームページアドレス：<https://www.tmd.ac.jp/admissions/>
提供内容：一般選抜志願状況(志願者数、志願倍率)
提供期間：2023年1月23日(月)～2月3日(金)
- (2) 入試情報の開示について
一般選抜の前期日程試験について、以下のとおり入試情報を公開又は開示する。
 - 1) 合格者の学力検査に係る合計点の「最高点」、「最低点」、「平均点」を2023年4月下旬にホームページ上へ公開する。(追加合格に係るものを除く。)
 - 2) 不合格者個人の学力検査の成績については、希望者からの請求に基づきランク別に開示する。
(開示予定期間：2023年5月2日(火)～5月31日(水))
開示を希望する者は、インターネット出願サイト出願時に登録を行う。
 - 3) 面接試験の評価については、開示しない。

別紙申出様式

年 月 日
東京医科歯科大学 御中
氏名： ⑩
(年 月 日生)
性別：男・女
住所：〒
電話： ()
出身校： 卒・卒見
記
東京医科歯科大学○学部○○学科(○○専攻)に入学を志願したいので、 下記のとおり事前相談いたします。
1. 志望する学部・学科(・専攻)、受験日程、受験科目
2. 障害の種類、程度
3. 受験上希望する配慮事項
4. 修学上希望する配慮事項
5. その他
6. 添付書類
・医師の診断書
・大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書(写)(大学入試センターに 申請し通知書が手元にある者)
・身体障害者手帳(写)(交付を受けている者)
・その他相談する際に必要と思われる参考資料

《特別選抜》

1. 地域特別枠推薦選抜（医学部医学科）

- (1) 地域特別枠推薦選抜（医学部医学科）の実施及び茨城県地域医療医師修学資金貸与制度・長野県医学生修学資金貸与制度・埼玉県指定大学奨学金（地域枠医学生奨学金）制度の概要

①実施目的

国の「経済財政改革の基本方針 2009」を踏まえた医学部入学定員増に伴い茨城県、長野県及び埼玉県と連携し、将来茨城県、長野県あるいは埼玉県内の地域医療を担う人材を育成することを目的として実施する。

②修学資金の概要

《茨城県》

将来、茨城県知事が定める医療機関において、医師の業務に従事しようとする意思のもと、大学の医学を履修する課程に設置された茨城県地域枠入学者として入学する者に対して貸与するもので、大学卒業後、茨城県知事の定める医療機関で貸与期間の 1.5 倍に相当する期間勤務（臨床研修期間を含む）した場合に、返還を免除する。

貸与月額 200,000 円（予定）

《長野県》

将来、医師として長野県内の公立・公的病院等に従事する意欲のある医学生を対象とする。

長野県知事が指定する医療機関における業務に、貸与期間の 1.5 倍に相当する期間（臨床研修期間を含む）従事した場合、全額返還を免除する。

貸与月額 200,000 円（予定）

《埼玉県》

将来、医師として埼玉県の地域医療に貢献したいという強い意志を持つ県指定大学の医学生に奨学金を貸与する制度であり、医師国家試験に合格し、貸与期間の 1.5 倍の期間、特定地域の公的医療機関に医師として引き続いて勤務（特定地域の公的医療機関以外の埼玉県内の臨床研修病院で臨床研修を受講する場合も含む。）または特定診療科等に医師として勤務した場合、返還を免除する。

貸与月額 150,000 円（予定）

- (2) 募集人員

《茨城県》5名以内（茨城県内対象2名、全国対象3名）（認可申請予定）

《長野県》5名以内（全て全国対象）（認可申請予定）

《埼玉県》5名以内（全て全国対象）（認可申請予定）

※本選抜と特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜）との併願はできないので注意すること。

- (3) 出願要件

①出願資格

《茨城県》

茨城県内対象の出願者は次のア及びウ～オの条件を全て満たし、かつ(4)の②の推薦要件を全て満たす者、全国対象の出願者は次のイ～オの条件を満たし、かつ(4)の②の推薦要件を全て満たす者とする。

ア 茨城県内の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023年3月卒業見込みの者、又は保護者が茨城県に居住している者で茨城県外の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023年3月卒業見込みの者。

※詳細については茨城県地域医療支援センターホームページを確認すること。

イ 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023

年3月卒業見込みの者

ウ 将来、茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で、学校長が責任を持って推薦できる者。

エ 学習成績概評がA段階の者。

オ 茨城県が実施する『令和5年度（2023年度）茨城県地域医療医師修学資金貸与制度』に応募している者。

※茨城県内対象の出願者は、全国対象と併願として取扱う。

茨城県内対象の合格水準に達しない場合においても全国対象の合格水準に達している場合、全国対象の合格者とする。

なお、全国対象出願者の茨城県内対象への併願の取扱いはない。

(注) 必ず詳細を以下に照会すること。

茨城県保健医療部医療局医療人材課医師確保グループ TEL : 029-301-3191 FAX : 029-301-3194 E-mail : i.doctor@pref.ibaraki.lg.jp
--

※茨城県枠で選抜された学生については卒業後に茨城県が策定したキャリア形成プログラムの対象となる。

詳しくは以下を参照すること。

<https://ibaraki-dl.jp/shuugakukin-chiikiwaku/>

《長野県》

次のア～エの条件を全て満たし、かつ(4)の②の推薦要件を全て満たす者とする。

ア 高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）を2023年3月に卒業見込みの者、又は卒業後2年以内の者。

イ 将来、長野県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で、学校長が責任を持って推薦できる者。

ウ 学習成績概評がA段階の者。

エ 長野県が実施する『令和5年度長野県医学生修学資金貸与制度』に応募することを確約し、長野県が事前面接により意思確認を行った者。

※県の事前面接を受けることで出願できるが、事前面接を受けた者が必ず出願しなければならないことを規定するものではない。

(注) 必ず詳細を以下に照会すること。

長野県健康福祉部医師・看護人材確保対策課 TEL : 026-235-7144（直通） FAX : 026-235-7377 E-mail : doctor@pref.nagano.lg.jp

※長野県枠で選抜された学生については、長野県医学生修学資金貸与者キャリア形成卒前支援プラン及びキャリア形成プログラムの対象となる。

詳しくは以下を参照すること。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/doctor/kenko/iryoo/ishikakuho/ikashika.html>

《埼玉県》

次のア～エの条件を全て満たし、かつ(4)の②の推薦要件を全て満たす者とする。

- ア 高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2023年3月に卒業見込みの者または卒業後1年以内の者。
- イ 将来，埼玉県地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で，学校長が責任を持って推薦できる者。
- ウ 学習成績概評がA段階の者。
- エ 試験に合格後，埼玉県が実施する『令和5年度(2023年度)埼玉県指定大学奨学金（地域枠医学生奨学金）制度』に応募することを確約できる者。

※詳細は以下に照会すること。

埼玉県保健医療部医療人材課医師確保対策担当 TEL：048-601-4600 FAX：048-601-4604 E-mail：a3560-03@pref.saitama.lg.jp

詳しくは以下を参照すること。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0709/ishiikusei-shougakukin/index.html>

(4) 推薦人員及び推薦要件等

①推薦人員

- 《茨城県》1校につき2名以内とする。
- 《長野県》1校につき2名以内とする。
- 《埼玉県》1校につき2名以内とする。

②推薦要件

- ア 志願者は，調査書の学習成績概評がAに属する生徒のうち，人格・学力ともに優秀で，本学医学科が求める人物（「③望ましい資質」参照）であると，学校長が責任を持って推薦できる者であること。
- イ 志願者は，特に医学の勉強を強く希望し，将来はその専門分野における実践・指導に携わることを決意していること。
- ウ 志願者は，本学医学部医学科への推薦選抜に限定して志願する者に限り，かつ合格した場合には，本学に入学することを確約できる者であること。
- エ 志願者は，各県が定めている修学資金貸与条件を満たし，かつ修学資金を受給することに同意した者であること。

③望ましい資質

本学科の学生には，おおよそ次のような資質を備えることが望まれる。

- ア 医学・医療に対する深い関心
- イ 協調性とコミュニケーション能力
- ウ 創造性とチャレンジ精神
- エ 高い倫理性

④留意事項

- ア 国公立大学の推薦選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含む）への出願は，一つの大学・学部に限る。
- イ 本学の推薦選抜の結果，不合格となった者は，本学及び他の国公立大学が実施する他の一般選抜等を受験することができる。
- ウ 推薦選抜の合格者は，推薦選抜を実施した大学が特別の事情があるとして入学の辞退を許可した場合を除き，他の国公立大学が実施する一般選抜等を受験しても合格者とはならない。

(5) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。

なお、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（募集人員の約2倍）には、出願書類により第1段階選抜を実施する。

また、令和5年度大学入学共通テストにおいて、以下に記載する「本学が指定する教科・科目」を全て受験しなければならない。1科目でも受験していない場合は、合格の対象とならない。

なお、合格と判断する際の目安の得点は、「本学が指定する教科・科目」の得点の総合計が原則8割以上とする。

「本学が指定する教科・科目」

教科	科目名等
国語	『国語』
地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 『倫理, 政治・経済』から1科目選択
数学	『数学Ⅰ・数学A』
	『数学Ⅱ・数学B』
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択
外国語	『英語（リーディング及びリスニング）』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』から1科目選択

注1. 本学が指定する科目以外の科目を受験した場合、本学における受験資格がないものとする。

また、第1解答科目が指定した科目以外の場合は、本学における受験資格がないものとする。

注2. 「外国語」の『英語』については、リスニングを含み、リーディング100点を150点満点に、リスニング100点を50点満点に換算し、合計得点200点満点として活用する。

なお、大学入学共通テストの『英語』のリスニングテストが免除となる重度難聴者については、『英語』のリーディングの成績（100点満点）を200点満点に換算して活用する。

注3. 大学入学共通テストの「地理歴史・公民」の科目において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に用いる。

(6) 選抜試験の実施日程及び場所

①出願期間

2022年11月1日（火）～11月7日（月） 17時必着

②選抜試験の実施期日

小論文試験 2022年11月28日（月）

面接試験 2022年11月30日（水）

③選抜試験の実施場所

東京医科歯科大学（湯島地区）：東京都文京区湯島1-5-45

④合格発表

第1段階選抜 2022年11月14日（月）13時

最終合格発表 2022年12月9日（金）13時

ただし、条件付合格として発表し、大学入学共通テストの成績を確認後、2023年2月8日（水）以降に最終結果通知を送付する。

(注) 詳細については、別途公表する「地域特別枠推薦選抜（医学部医学科）学生募集要項」を参照のこと。

2. 特別選抜 I (学校推薦型選抜)

(1) 募集人員

学部・学科・専攻		修業年限	募集人員	
医学部	医学科		6年	5名
	保健衛生学科	看護学専攻	4年	20名
		検査技術学専攻	4年	8名
歯学部	歯学科		6年	5名
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	4年	2名
		口腔保健工学専攻	4年	2名

- ※ 上記募集人員には、医学部医学科を除き、特別選抜 I (国際バカロレア選抜) による募集人員若干名を含む。
- ※ 合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜 (前期日程) の募集人員に加える。
- ※ 本選抜と地域特別枠推薦選抜との併願はできないので注意すること。

(2) 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、次のいずれかに該当する者で、推薦要件を全て満たし、志願者が在籍する高等学校等の学校長が、責任を持って推薦できる者とする。

- (1) 2023年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2022年4月1日から2023年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者

(3) 推薦人員及び推薦要件等

① 推薦人員及び推薦要件

高等学校等の学校長が推薦できる人員及びその要件は、次のとおりとする。

なお、1校から複数の学科・専攻へ推薦できるものとするが、同一の者を重複推薦することはできないものとする。

また、本選抜により合格した場合、**必ず入学することを確約できる者**とする。

【医学部医学科】

《推薦人員》

1校につき2名以内とする。

《推薦要件》

- ・医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えていること
- ・協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えていること
- ・創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力または国内外の課外活動などにおける特筆すべきリーダーシップ能力を備えていること
- ・調査書の全体の学習成績の状況 (評定平均値) 4.7以上、あるいはきわめて優れた特性・学科能力又は特筆すべき課外活動の経験を有すること

【医学部保健衛生学科看護学専攻】

《推薦人員》

1校につき1名を原則とし、過去5年間「学校推薦型選抜 (推薦入試)」及び「一般選抜 (一般入試)」の保健衛生学科看護学専攻への入学実績校については、2名まで可とする。なお、該当する高等学校等には別途通知する。

《推薦要件》

- ・保健医療および看護学に深い関心をもち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えていること
- ・観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えていること
- ・人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛であること
- ・コミュニケーション能力が優れ、リーダーシップを発揮して課題に取り組むことが期待できること
- ・外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有していること
- ・調査書の学習成績概評がAに属する者

【医学部保健衛生学科検査技術学専攻】

《推薦人員》

1校につき1名とする。

《推薦要件》

- ・保健医療および検査技術学への強い関心があり、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えていること
- ・高い基礎学力と豊かな国際感覚を持ち、探究心が旺盛で、継続的に自己啓発し、リーダーシップを発揮して課題に取り組むことが期待できること
- ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること
- ・調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者

【歯学部歯学科】

《推薦人員》

1校につき2名以内とする。

《推薦要件》

- ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、歯学への強い関心があること
- ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること
- ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること

【歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻】

《推薦人員》

1校につき2名以内とする。

《推薦要件》

- ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、口腔保健衛生学への強い関心があること
- ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること
- ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること

【歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻】

《推薦人員》

1校につき2名以内とする。

《推薦要件》

- ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、口腔保健工学への強い関心があること
- ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること
- ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること
- ・ものづくりへの高い関心と意欲を持っていること

②留意事項

- ア 国公立大学の推薦選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む）への出願は、一つの大学・学部に限る。
- イ 本学の推薦選抜の結果、不合格となった者は、本学及び他の国公立大学が実施する他の一般選

抜等を受験することができる。

ウ 推薦選抜の合格者は、推薦選抜を実施した大学が特別の事情があるとして入学の辞退を許可した場合を除き、他の国公立大学が実施する一般選抜等を受験しても合格者とはならない。

(4) 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。(医学部医学科及び歯学部歯学科については大学入学共通テストを課す。)

なお、特別選抜 I (国際バカロレア選抜) と合わせて (医学部医学科は特別選抜 I (学校推薦型選抜) のみの) 志願者数が募集人員を大幅に上回る場合 (募集人員の約 4 倍) には、出願書類により第 1 段階選抜を実施する。(医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第 1 段階選抜を実施しない。)

※ 医学部医学科及び歯学部歯学科を志願する者は、令和 5 年度大学入学共通テストにおいて、以下に記載する「本学が指定する教科・科目」を全て受験しなければならない。1 科目でも受験していない場合は、合格の対象とならない。

なお、合格と判断する際の目安の得点は、「本学が指定する教科・科目」の得点の総合計が、医学部医学科は原則 8 割以上、歯学部歯学科は原則 7 割以上とする。

「本学が指定する教科・科目」

教科	科目名等
国語	『国語』
地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」『倫理, 政治・経済』から 1 科目選択
数学	『数学 I・数学 A』
	『数学 II・数学 B』
理科	「物理」「化学」「生物」から 2 科目選択
外国語	『英語 (リーディング及びリスニング)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から 1 科目選択

注 1. 本学が指定する科目以外の科目を受験した場合、本学における受験資格がないものとする。

また、第 1 解答科目が指定した科目以外の場合、本学における受験資格がないものとする。

注 2. 「外国語」の『英語』については、リスニングを含み、リーディング 100 点を 150 点満点に、リスニング 100 点を 50 点満点に換算し、合計得点 200 点満点として活用する。

なお、大学入学共通テストの『英語』のリスニングテストが免除となる重度難聴者については、『英語』のリーディングの成績 (100 点満点) を 200 点満点に換算して活用する。

注 3. 大学入学共通テストの「地理歴史・公民」の科目において、2 科目を受験した場合は、第 1 解答科目の成績を合否判定に用いる。

(5) 選抜試験の実施日程及び場所

①出願期間

2022 年 11 月 1 日 (火) ~11 月 7 日 (月) 17 時まで

②選抜試験の実施期日

小論文試験 2022 年 11 月 28 日 (月)

面接試験 2022 年 11 月 29 日 (火)

※ 医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については志願者多数の場合、2022 年 11 月 30 日 (水) に面接試験を行う場合がある。

※ 医学部医学科及び歯学部歯学科については令和 5 年度大学入学共通テストを課す。

③選抜試験の実施場所

東京医科歯科大学 (湯島地区) : 東京都文京区湯島 1-5-45

④合格発表

ア 第1段階選抜合格発表

2022年11月14日(月) 13時

※ 医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については第1段階選抜を実施しない。

イ 最終合格発表

2022年12月9日(金) 13時

※ 医学部医学科及び歯学部歯学科については条件付合格として発表し、大学入学共通テストの成績を確認後、2023年2月8日(水)以降に最終結果通知を送付する。

(注) 詳細については、別途公表する「特別選抜Ⅰ(学校推薦型選抜)学生募集要項」を参照のこと。

3. 特別選抜 I (国際バカロレア選抜)

(1) 募集人員

学部・学科・専攻		修業年限	募集人員	
医学部	医学科		6年	2名
	保健衛生学科	看護学専攻	4年	若干名
		検査技術学専攻	4年	若干名
歯学部	歯学科		6年	若干名
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	4年	若干名
		口腔保健工学専攻	4年	若干名

※ 上記募集人員は、医学部医学科を除き、特別選抜 I (学校推薦型選抜) の募集人員の内数とする。

(2) 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書 (IB フルディプロマ) を 2021 年 4 月から 2023 年 3 月までに授与される者で、2023 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者とする。

(3) 出願要件

国際バカロレア資格の取得において、以下の各学科・専攻が指定する科目を履修した者とする。

ただし、歯学部歯学科、歯学部口腔保健学科口腔保健衛生専攻及び歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻については、必要な成績評価を修めた者とする。

【医学部医学科】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 数学 Analysis and Approaches (HL) 又は Applications and Interpretation (HL)
- ③ 物理, 化学, 生物から 2 科目 (いずれか 1 科目は HL)

【医学部保健衛生学科看護学専攻】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 又は SL)

【医学部保健衛生学科検査技術学専攻】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 又は SL)

【歯学部歯学科】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches (HL 成績評価 4 以上) 又は Applications and Interpretation (HL 成績評価 4 以上)
- ③ 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 成績評価 4 以上)

【歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches 又は Applications and Interpretation, 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 成績評価 3 以上又は SL 成績評価 5 以上)

【歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches 又は Applications and Interpretation, 物理, 化学, 生物から 1 科目 (SL 成績評価 4 以上)

(4) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。

なお、医学部医学科を除き、特別選抜 I (学校推薦型選抜) と合わせて志願者数が募集人員を大幅に上回る場合 (募集人員の約 4 倍) には、出願書類により第 1 段階選抜を実施する。(医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第 1 段階選抜を実施しない。)

(5) 選抜試験の実施日程及び場所

① 出願期間

2022 年 11 月 1 日 (火) ～11 月 7 日 (月) 17 時まで

② 選抜試験の実施期日

小論文試験 2022 年 11 月 28 日 (月)

面接試験 2022 年 11 月 29 日 (火)

※ 医学部医学科、保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については志願者多数の場合、2022 年 11 月 30 日 (水) に面接試験を行う場合がある。

③ 選抜試験の実施場所

東京医科歯科大学 (湯島地区) : 東京都文京区湯島 1-5-45

④ 合格発表

ア 第 1 段階選抜合格発表

2022 年 11 月 14 日 (月) 13 時

※ 医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については第 1 段階選抜を実施しない。

イ 最終合格発表

2022 年 12 月 9 日 (金) 13 時

※ 出願期間に「IB 最終試験の成績証明書」を提出していない者については条件付合格として発表し、2023 年 1 月 27 日 (金) までに提出される「IB 最終試験の成績証明書」を確認後、2023 年 2 月 8 日 (水) 以降に最終結果通知を送付する。

(注) 詳細については、別途公表する「特別選抜 I (国際バカロレア選抜) 学生募集要項」を参照のこと。

4. 特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）

(1) 募集人員

学部・学科・専攻		修業年限	募集人員	
医学部	医学科		6年	若干名
	保健衛生学科	検査技術学専攻	4年	若干名
歯学部	歯学科		6年	若干名

※ 上記募集人員は、一般選抜（前期日程）の募集人員の内数とする。

(2) 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、次の①～④を全て満たす者とする。

- ①国の内外を問わず通常の学校教育課程 12 年を修め、かつ海外において外国の教育課程に基づく高等学校等に最終学年を含め 2 年以上継続して在籍し、2022 年 4 月から 2023 年 3 月までの間に卒業又は卒業見込みの者。
- ②滞在国・地域の学校教育制度に基づく大学入学資格を有する者。
- ③各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験又はこれに準ずる試験を受験し、試験結果を提出することができる者。
- ④日本国籍を有する者、入管法による「永住者」の在留資格をもつ者、又は入管特例法による「特別永住者」。

注 1. 「入管法」とは、「出入国管理及び難民認定法」の略。

注 2. 「入管特例法」とは、「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」の略。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、学力試験（本学の一般選抜（前期日程）の個別学力検査における英語、数学及び理科（物理、化学、生物から 2 科目））、面接試験の成績を総合して判定する。ただし、医学部医学科においては英語の試験を課さない。

なお、志願者については、出願書類により選考を行い、3 名を上限として第 1 段階選抜を実施する。

(4) 選抜試験の実施日程及び場所

①出願期間

2022 年 11 月 1 日（火）～11 月 7 日（月）17 時まで

②選抜試験の実施期日

学力試験 2023 年 2 月 25 日（土）

面接試験 2023 年 2 月 26 日（日）

③選抜試験の実施場所

学力試験 代々木ゼミナール本部校代ゼミタワー：東京都渋谷区代々木 2-25-7

※試験会場は追加する場合がある

面接試験 東京医科歯科大学（湯島地区）：東京都文京区湯島 1-5-45

④合格発表

ア 第 1 段階選抜合格発表

2022 年 11 月 14 日（月）13 時

イ 最終合格発表

2023 年 3 月 6 日（月）13 時

(注) 詳細については、別途公表する「特別選抜Ⅱ（帰国生選抜）学生募集要項」を参照のこと。

5. 私費外国人留学生特別選抜

(1) 募集人員

各学部学科等 若干名

(2) 出願資格

日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）で、**独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2021年6月、11月、2022年6月、11月実施分のいずれか）」の本学が指定する教科・科目を受験し、次のいずれかに該当する者とする。**

①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）

②スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(注) 日本の高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者は、対象とならない。

(3) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、日本留学試験及び学力検査の成績により第1段階選抜を行う。その合格者についてさらに面接試験を実施し、各々総合判定により入学者を選抜する。なお、日本留学試験と学力検査の配点比率は1：1とする。

大学入学共通テストは課さない。

①日本留学試験

出願資格に必要な独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2021年6月、11月、2022年6月、11月実施分のいずれか）」において、本学の学部・学科・専攻が指定する受験科目を全て受験することとする。

②学力検査

本学の前期日程試験と同一の個別学力検査等（13ページ参照）を実施する。

③面接試験

第1段階選抜を合格した者に対し、面接試験を行う。

(4) 選抜試験の実施日程及び場所

①出願期間

2023年1月4日（水）～1月11日（水） 17時必着

②学力検査

2023年2月25日（土）

代々木ゼミナール（本母校代ゼミタワー）：東京都渋谷区代々木2-25-7

※試験会場は追加する場合がある

③面接試験

2023年3月13日（月）

東京医科歯科大学（湯島地区）：東京都文京区湯島1-5-45

④合格発表

第1段階選抜 2023年3月6日（月）13時

最終合格発表 2023年3月22日（水）13時

(注) 詳細については、別途公表する「私費外国人留学生特別選抜学生募集要項」を参照のこと。

2023 年度大学案内等の請求方法について（お知らせ）



以下の請求方法についてのご問合せ等は、テレメールカスタマーセンター（Tel：050-8601-0102，9：30～18：00）にすること。

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求をすることができる。詳しくは、東京医科歯科大学ホームページ（<https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/material/>）を参照すること。

(2) テレメールで請求する場合（インターネット）

①インターネットを利用する。

	インターネットの場合	
	https://telemail.jp	
	資料請求用 QR コード (資料請求番号の入力不要)	

②必要な資料を選択する。

資 料 名	料金（送料含）	発送開始日
大学案内	215 円	8 月下旬
入学者選抜要項	180 円	8 月下旬
入学者選抜要項，大学案内	250 円	8 月下旬

※各学生募集要項については冊子を作成していないため、下記「2023 年度学生募集要項のダウンロード方法について」を参照すること。

*受付から 1～2 日程で送付される。ただし、発送開始日までの請求は予約受付となり、発送開始日になり次第一斉に発送する。

*料金は、送付する資料へ同封されている支払方法に従い支払うこと。

2023 年度学生募集要項のダウンロード方法について

大学のホームページから、入学者選抜要項及び募集要項をダウンロードすることができる。詳しくは東京医科歯科大学ホームページ（<https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/>）の各入学試験のページを参照すること。

付表1

2023年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等
 (一般選抜, 専門高校・総合学科卒業生選抜, アドミッション・オフィス選抜)

学部・学科・専攻			個別学力検査等							専門高校・総合学科卒業生選抜					アドミ ッショ ン・オ フィス 選抜	個別学力 検査等の 日程	備 考 (欠員の 補充の 方法等)		
			個別 学力 検査を 課する	実 技 検 査 等			2 段 階 選 抜			個別 学力 検査を 課する	実 技 検 査 等							募 集 人 員	
				実 技 検査を 課する	面 接 を行う	小論文 を課す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る	主として、調査 書の内容と大学 入学共通テスト の成績により第 1 段階選抜を行 い、その合格者 について更に必 要な検査等を行 う	第1段階の選抜に よる合格者数		定員に 対する 倍 率	そ 他	実 技 検査を 課する	面 接 を行う					小論文 を課す る
前期日程	医学部	医学科	○	×	○	×	×	○	約 4 倍	×								2023年 2月25日 2月26日	追加 合格
		保健衛生学科 看護学専攻	○	×	○	○	×	×	×	×									
		保健衛生学科 検査技術学専 攻	○	×	○	×	×	×	×	×									
	歯学部	歯学科	○	×	○	×	×	○	約 4 倍	×	×	×	×	×	×	×			
		口腔保健学科 口腔保健衛生 学専攻	○	×	○	○	×	×	×	×									
		口腔保健学科 口腔保健工学 専攻	×	○	○	○	×	×	×	×									
後期日程	医学部	医学科	×	×	○	○	×	○	約 12 倍	×								2023年 3月12日 3月13日	
		保健衛生学科 検査技術学専 攻	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
	歯学部	歯学科	×	×	○	○	×	○	約 6 倍	×									

- (注) 1. 選抜方法等の各項目について、実施する場合は○印を、実施しない場合は×印を付した。
 2. 前期日程の学力検査・小論文試験・実技試験 2月25日, 面接試験 2月26日
 3. 後期日程の小論文試験 3月12日, 面接試験 3月13日
 4. 追試験の学力検査・小論文試験・実技試験 3月22日, 面接試験 3月23日

付表 2

2023 年度東京医科歯科大学入学者選抜方法等（特別選抜）

選抜方法等 学部・学科・専攻		推 薦 選 抜								帰国子女・社会人等のための特別選抜			備 考	
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し、調査書を主な資料として判定する								推 薦 選 抜 募 集 人 員	帰 国 子 女	中 国 引 揚 者 等 子 女		社 会 人
		個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実 技 検 査 等										
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他						
医学部	医学科	○	×	×	○	○	×	×	22※	○	×	×		
	保健衛生学科 看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×	20	×	×	×		
	保健衛生学科 検査技術学専攻	×	○	×	○	○	×	×	8	○	×	×		
歯学部	歯学科	○	×	×	○	○	×	×	5	○	×	×		
	口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻	×	○	×	○	○	×	×	2	×	×	×		
	口腔保健学科 口腔保健工学専攻	×	○	×	○	○	×	×	2	×	×	×		

(注) 選抜方法等の各項目について、実施する場合は○印を、実施しない場合は×印を付した。

※地域特別枠推薦選抜 15 名（認可申請予定）及び特別選抜 I（学校推薦型選抜）5 名，特別選抜 I（国際バカロレア選抜）2 名の募集人員である。

付表3

2023年度東京医科歯科大学入学者選抜の実施教科・科目等について

東京医科歯科大学 (1/2)

学部・学科等名 及び入学定員等 (2022年度 志願者数)	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の 選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技		配点 合計
医学部 [4.0] 191人 前期 69 後期 10 その他 22	前期 2月25日 26日	国語	Ⅱ型	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	約4倍	大学入学共通テスト	40	20	40	40	40	※				180
		地理歴史 公民	「世B」, 「日B」, 「地B」, 「倫・政・経」 から1	理科	物理 (物理基礎・物理), 化学 (化 学基礎・化学), 生物 (生物基礎・ 生物) から2			200× 0.2)	(100× 0.2)	200× 0.2)	200× 0.2)	200× 0.2)					
		数学	【数Ⅰ・数A】	外国語 その他	【数Ⅱ・数B】			120	120	120							
		理科	物理, 「化学」, 「生物」から2	個人面接	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1			40	20	160	160	160					
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1		【数Ⅲ・数B】												
		【B】教科7科目															
	後期 3月12日 13日	国語	Ⅱ型	その他	小論文 個人面接	約12倍	大学入学共通テスト	125		125	125	125					500
		数学	【数Ⅰ・数A】					200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)						
		理科	物理, 「化学」, 「生物」から2														
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1					125	125	125	125	100	100	200			
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1									100	100	700			
		【B】教科7科目															
保健衛生学科 看護学専攻 55人 前期 35 後期 0 その他 20	前期 2月25日 26日	国語	Ⅱ型	外国語 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ 小論文 個人面接	実施しない、	大学入学共通テスト	140	70	140	70	140					560
		地理歴史 公民	「世A」, 「世B」, 「日A」, 「日B」, 「地理A」, 「地理B」, 「福祉」, 「倫理」, 「政・経」, 「倫・政・経」から1	小論文	100× 0.7)			(100× 0.7)	(100×0.7)	(200× 0.7)							
		数学	【数Ⅰ・数A】														
		理科	物理基礎, 「化学基礎」, 「生物基礎」 から2														
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1					140	70	140	70	260	180	180	※	300	
		【B】教科7科目												860			
	後期 3月12日 13日	国語	Ⅱ型	その他	小論文 個人面接	実施しない、	大学入学共通テスト	125		125	125	125					500
		数学	【数Ⅰ・数A】					200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)						
		理科	物理, 「化学」, 「生物」から2														
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1					125	125	125	125	100	100	200			
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1									100	100	700			
		【B】教科7科目															
保健衛生学科 検査技術学専攻 35人 前期 20 後期 7 その他 8	前期 2月25日 26日	国語	Ⅱ型	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	実施しない、	大学入学共通テスト	160	80	160	160	160					720
		地理歴史 公民	「世B」, 「日B」, 「地B」, 「倫・政・経」 から1	理科	物理 (物理基礎・物理), 化学 (化 学基礎・化学), 生物 (生物基礎・ 生物) から2			200× 0.8)	(100× 0.8)	200× 0.8)	200× 0.8)	200× 0.8)					
		数学	【数Ⅰ・数A】	外国語 その他	【数Ⅱ・数B】			120	120	120							
		理科	物理, 「化学」, 「生物」から2	個人面接	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1			160	80	280	280	280		※	360		
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1		【数Ⅲ・数B】									1080			
		【B】教科7科目															
	後期 3月12日 13日	国語	Ⅱ型	その他	小論文 個人面接	実施しない、	大学入学共通テスト	125		125	125	125					500
		数学	【数Ⅰ・数A】					200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)	(200× 0.625)						
		理科	物理, 「化学」, 「生物」から2														
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1					125	125	125	125	100	100	200			
		外国語	【英】 【独】 【仏】 【中】 【韓】から1									100	100	700			
		【B】教科7科目															

学部・学科等名 及び入学定員等 (2022年度 志願倍率)	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の 選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	配点 合計		
歯学部 [3.6] 85人 前期 61 後期 15 その他 9	歯学科 53人 前期 33 後期 15 その他 5	前期 2月25日 26日	国語	『国』	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	約4倍	大学入学共通テスト	40	20	40	40	40	40			180	推薦 バカロレア 帰国生 外国人
			地理歴史 公民	『世B』, 『日B』, 『地B』, 『倫・政・経』 から1	理科	物理(物理基礎・物理), 化学(化 学基礎・化学), 生物(生物基礎・ 生物)から2		個別学力検査	200× 0.2)	100× 0.2)	200× 0.2)	200× 0.2)	200× 0.2)				360	
			数学	『数Ⅰ・数A』 『数Ⅱ・数B』	外国語 その他	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1	個人面接	計	40	20	120	120	120		※		540	
		理科	『物理』, 『化学』, 『生物』から2															
		外国語	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1															
		『B 教科7 科目』																
	後期 3月12日 13日	国語	『国』	その他	小論文 個人面接	約6倍	大学入学共通テスト	125		125	125	125					500	
		数学	『数Ⅰ・数A』 『数Ⅱ・数B』				個別学力検査	200× 0.625)		200× 0.625)	200× 0.625)	200× 0.625)					200	
		理科	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				計	125		125	125	125	100	100			700	
		外国語	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1															
		『B 教科7 科目』																
		『B 教科6 科目』																
口腔保健学科 口腔保健衛生学 専攻 22人 前期 20 後期 0 その他 2	前期 2月25日 26日	国語	『国』	外国語 その他	コミュニケーション英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ 個人面接	実施しない	大学入学共通テスト	140	70	140	70	140				560		
		地理歴史 公民	『世A』, 『世B』, 『日A』, 『日B』, 『地理A』, 『地理B』, 『現社』, 『倫理』, 『政・経』, 『倫・政・経』から1				個別学力検査	200× 0.7)	100× 0.7)	200× 0.7)	100×0.7) 又は 70 200÷2× 0.7)	200× 0.7)					300	
		数学	『数Ⅰ・数A』 『数Ⅱ・数B』				計	140	70	140	70	260	180		※		860	
		理科	『物理基礎』, 『化学基礎』, 『生物基礎』 から2 又は『物理』, 『化学』, 『生物』から2															
		外国語	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1															
		『B 教科7 科目』																
口腔保健学科 口腔保健工学 専攻 10人 前期 8 後期 0 その他 2	前期 2月25日 26日	国語	『国』	実技 その他	実技 小論文 個人面接	実施しない	大学入学共通テスト	140	60	120	80	180				580		
		地理歴史 公民	『世A』, 『世B』, 『日A』, 『日B』, 『地理A』, 『地理B』, 『現社』, 『倫理』, 『政・経』, 『倫・政・経』から1				個別学力検査	200× 0.7)	100× 0.6)	200× 0.6)	100×0.8) 又は 80 200÷2 ×0.8)	200× 0.9)					300	
		数学	『数Ⅰ・数A』 『数Ⅱ・数B』				計	140	60	120	80	180	100	100	100		880	
		理科	『物理基礎』, 『化学基礎』, 『生物基礎』 から2 又は『物理』, 『化学』, 『生物』から2															
		外国語	『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1															
		『B 教科7 科目』																

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

1. 本学が指定する科目以外の科目を受験した場合、本学における受験資格がないものとする。また、第1解答科目が指定した科目以外の場合についても、本学における受験資格がないものとする。
2. 外国語の『英語』については、リスニングを含み、リーディング(100点満点)を150点満点に、リスニング(100点満点)を50点満点に換算し、合計得点を200点満点として活用する。
なお、大学入学共通テストの『英語』のリスニングテストが免除となる重度難聴者については、『英語』のリーディングの成績(100点満点)を200点満点に換算して活用する。
3. 地理歴史、公民の科目において、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に用いる。

【個別学力検査等】欄

1. 数学の出題範囲は次のとおりとする。
数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A は全範囲から出題する。数学B は数列, ベクトルから出題する。
2. 理科の出題範囲は次のとおりとする。
物理は物理基礎, 物理の全範囲から出題する。化学は化学基礎, 化学の全範囲から出題する。生物は生物基礎, 生物の全範囲から出題する。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

個別学力検査における前期日程の面接(※印)は、学力検査等との総合評価を行う。

2023 年度特別選抜方法（地域特別枠推薦選抜）

東京医科歯科大学

実施学部・学科名	医学部医学科
募集人員	15名 地域枠（茨城県5名，長野県5名，埼玉県5名）（認可申請予定）
出願要件	<p>1. 出願資格</p> <p>《茨城県》 茨城県内対象の出願者は次の(1)及び(3)～(5)の条件を全て満たし，かつ「3. 推薦要件」を全て満たす者，全国対象の出願者は次の(2)～(5)の条件を満たし，かつ「3. 推薦要件」を全て満たす者とする。</p> <p>(1) 茨城県内の高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023年3月卒業見込みの者，又は保護者が茨城県に居住している者で茨城県外の高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023年3月卒業見込みの者。 *詳細については茨城県地域医療支援センターホームページを確認してください。</p> <p>(2) 高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2022年3月卒業あるいは2023年3月卒業見込みの者。</p> <p>(3) 将来，茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で，学校長が責任を持って推薦できる者。</p> <p>(4) 学習成績概評がA段階の者。</p> <p>(5) 茨城県が実施する『令和5年度（2023年度）茨城県地域医療医師修学資金貸与制度』に応募している者。</p> <p>《長野県》 次の(1)～(4)の条件を全て満たし，かつ「3. 推薦要件」を全て満たす者とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2023年3月に卒業見込みの者，又は卒業後2年以内の者。</p> <p>(2) 将来，長野県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で，学校長が責任を持って推薦できる者。</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階の者。</p> <p>(4) 長野県が実施する『令和5年度長野県医学生修学資金貸与制度』に応募することを確約し，長野県が事前面接により意思確認を行った者。</p> <p>《埼玉県》 次の(1)～(4)の条件を全て満たし，かつ「3. 推薦要件」を全て満たす者とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校，特別支援学校の高等部を含む。）を2023年3月に卒業見込みの者または卒業後1年以内の者。</p> <p>(2) 将来，埼玉県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で，学校長が責任を持って推薦できる者。</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階の者。</p> <p>(4) 試験に合格後，埼玉県が実施する『令和5年度（2023年度）埼玉県指定大学奨学金（地域枠医学生奨学金）制度』に応募することを確約できる者。</p> <p>2. 推薦人員 《茨城県》1校につき2名以内とする。 《長野県》1校につき2名以内とする。 《埼玉県》1校につき2名以内とする。</p> <p>3. 推薦要件</p> <p>(1) 志願者は，調査書の学習成績概評がAに属する生徒のうち，人格・学力ともに優秀で，本学医学科が求める人物（「4. 望ましい資質」参照）であると，学校長が責任を持って推薦できる者であること。</p> <p>(2) 志願者は，特に医学の勉強を強く希望し，将来はその専門分野における実践・指導に携わりたいことを決意していること。</p> <p>(3) 志願者は，本学医学部医学科への推薦選抜に限定して志願する者に限り，かつ合格した場合には，本学に入学することを確約できる者であること。</p>

	<p>(4) 志願者は、各県が定めている修学資金貸与条件を満たし、かつ修学資金を受給することに同意した者であること。</p> <p>4. 望ましい資質 本学科の学生には、おおよそ次のような資質を備えることが望まれる。</p> <p>(1) 医学・医療に対する深い関心 (2) 協調性とコミュニケーション能力 (3) 創造性とチャレンジ精神 (4) 高い倫理性</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。また、大学入学共通テストを課す。</p> <p>なお、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（募集人員の約2倍）には、出願書類により第1段階選抜を実施する。</p>
出願期間	2022年11月1日（火）～11月7日（月）17時必着
選抜期日	<p>小論文試験 2022年11月28日（月） 面接試験 2022年11月30日（水）</p>
合格発表日	<p>2022年12月9日（金）13時 ただし、条件付合格として発表し、大学入学共通テストの成績を確認後、2023年2月8日（水）以降に最終結果通知を送付する。</p>

付表 5

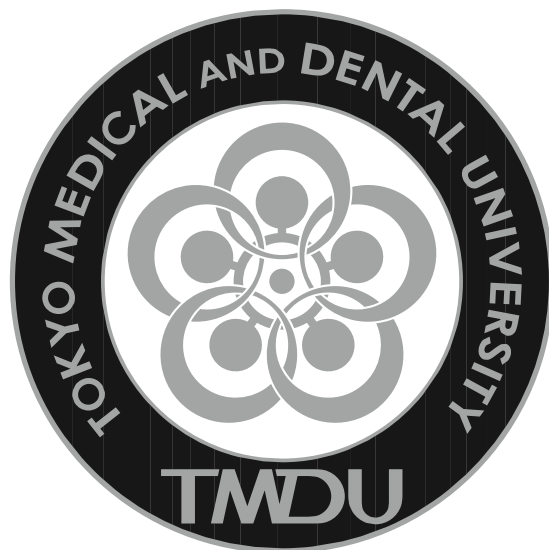
2023 年度特別選抜方法（特別選抜 I（学校推薦型選抜））

東京医科歯科大学

実施学部・学科名	医学部医学科 医学部保健衛生学科 歯学部歯学科 歯学部口腔保健学科
募集人員	医学部医学科 5名 医学部保健衛生学科 看護学専攻 20名 検査技術学専攻 8名 歯学部歯学科 5名 歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻 2名 口腔保健工学専攻 2名
出願資格	<p>本学に入学を志願することができる者は、次のいずれかに該当する者で、推薦要件を全て満たし、志願者が在籍する高等学校等の学校長が、責任を持って推薦できる者とする。</p> <p>(1) 2023年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者</p> <p>(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2022年4月1日から2023年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p>
推薦人員及び推薦要件等	<p>高等学校等の学校長が推薦できる人員及びその要件は、次のとおりとする。</p> <p>なお、1校から複数の学科・専攻へ推薦できるものとするが、同一の者を重複推薦することはできないものとする。また、本選抜により合格した場合、必ず入学することを確約できる者とする。</p> <p>【医学部医学科】</p> <p>《推薦人員》 1校につき2名以内とする。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えていること ・協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えていること ・創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力または国内外の課外活動などにおける特筆すべきリーダーシップ能力を備えていること ・調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）4.7以上、あるいはきわめて優れた特性・学科能力又は特筆すべき課外活動の経験を有すること <p>【医学部保健衛生学科看護学専攻】</p> <p>《推薦人員》 1校につき1名を原則とし、過去5年間「推薦選抜」及び「一般選抜」の保健衛生学科看護学専攻への入学実績校については、2名まで可とする。</p> <p>なお、該当する高等学校等には別途通知する。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療および看護学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えていること ・観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えていること ・人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛であること ・コミュニケーション能力が優れ、リーダーシップを発揮して課題に取り組むことが期

	<p>待できること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有していること ・調査書の学習成績概評がAに属する者 <p>【医学部保健衛生学科検査技術学専攻】</p> <p>《推薦人員》 1校につき1名とする。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療および検査技術学への強い関心があり、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えていること ・高い基礎学力と豊かな国際感覚を持ち、探究心が旺盛で、継続的に自己啓発し、リーダーシップを発揮して課題に取り組むことが期待できること ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること ・調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者 <p>【歯学部歯学科】</p> <p>《推薦人員》 1校につき2名以内とする。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、歯学への強い関心があること ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること <p>【歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻】</p> <p>《推薦人員》 1校につき2名以内とする。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、口腔保健衛生学への強い関心があること ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること <p>【歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻】</p> <p>《推薦人員》 1校につき2名以内とする。</p> <p>《推薦要件》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い基礎学力とバランスの取れた優れた人格を持ち、口腔保健工学への強い関心があること ・高い語学力（英語力）およびそれに伴う豊かな国際感覚を持っていること ・推薦にふさわしい優れた能力や活動体験があること ・ものづくりへの高い関心と意欲を持っていること
<p>選抜方法等</p>	<p>入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。（医学部医学科及び歯学部歯学科については大学入学共通テストを課す。）</p> <p>なお、特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜）と合わせて（医学部医学科は特別選抜のみの）志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（募集人員の約4倍）には、出願書類により第1段階選抜を実施する。（医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第1段階選抜を実施しない。）</p>

出願期間	2022年11月1日(火)～11月7日(月)17時まで
選抜期日	小論文試験 2022年11月28日(月) 面接試験 2022年11月29日(火)
合格発表日	2022年12月9日(金)13時 ※ 医学部医学科及び歯学部歯学科については条件付合格として発表し、大学入学共通テストの成績を確認後、2023年2月8日(水)以降に最終結果通知を送付する。



国立大学法人

東京医科歯科大学

所在地 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

URL <https://www.tmd.ac.jp/>